

派遣概要

- 概要
 - 派遣者：朝倉隆道, 特任准教授、IDEC国際連携機構 Center for Global Partnership
 - 派遣期間：2025年1月～2月
 - 地域：タイ・バンコク
- 派遣先：
 - ASEAN諸国の政府が教育・科学・文化の協力促進を目的として1965年に設置した**SEAMEO(Southeast Asian Ministers of Education Organization)**、そのうち高等教育の研究・事業開発を担う**RIHED(Regional Centre for Higher Education and Development)**
- 目的：
 - 自身の研究領域の拡張、及び広島大学のネットワーク拡大

派遣期間中の業務

- 派遣期間中は、**AIMS(Asian International Mobility for Students)プログラム**の運営チームに参画、オフィスでチームメンバーと同室で、ともに業務、調査・研究に従事した
- 具体的な業務は以下の通り
 - SEAMEO RIHED内の業務に従事
 - 新規の国際共同研究の企画・推進
 - 関係機関、研究者とのネットワークの形成

チームメンバーとともに
SEAMEO RIHED Officeにて



派遣の成果

- **国際共同研究の基盤整備**として、研究テーマごとに、共同研究者の選定後、プロポーザル提出を含め今後の予定を検討した
 - 「非政府アクターによる国際教育開発」に関する研究
 - 「高等教育における留学傾向の変容」に関する研究
 - 「教育現場におけるIT活用」に関する研究
- **ネットワーク形成**を行った
 - タイ（7月）やインドネシア（5月、7月）などから研究者訪問を予定、将来的な学生派遣に向けた土壌についても検討中

インドネシア教育大学チビル校の研究者・
学生の広島大学訪問（2025年5月27日）

